

日本膜学会第41年会のお知らせ

日本膜学会第41年会を下記の要領で早稲田大学にて開催いたします。例年通り人工膜、生体膜、ならびに境界領域と、膜学の広範囲な内容を含む年会を企画しております。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加とご発表（口頭およびポスター発表）をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページ（<http://maku-jp.org/>）にてお知らせいたします。会員でない皆様も、これを機に是非ともご参加、ご発表頂きたく案内申し上げます。また、学生による優秀な発表に対し学生賞を設けていますので、ふるって応募して下さい。ただし、学生賞の審査対象はポスター発表に限ります。

記

開催日程：2019年5月9日（木）、10日（金）

開催会場：早稲田大学（西早稲田キャンパス63号館）

主催：日本膜学会

共催：早稲田大学

◆発表募集要領

日本膜学会HPの第41年会のサイトをご参照ください

<http://www.maku-jp.org/symposium/>

1) **一般演題の登録：**一般演題を募集します。人工膜、生体膜、ならびに境界領域の、それぞれに関連した基礎・応用研究で未発表の内容とします。次の一般演題登録【兼参加登録】フォームに従い、発表演題を登録して下さい。筆頭著者（あるいは発表者）は会員に限ります。その後、所定の期日までに講演要旨をお送り下さい

日本膜学会第41年会一般演題登録【兼参加登録】フォーム

<https://maku-jp.sakura.ne.jp/form/view.php?id=11455>

2) **発表形式：**口頭、あるいはポスター発表（口頭発表の機器は液晶プロジェクターに限ります。パソコンは各自でご用意下さい。）

3) **演題登録：**登録内容はウェブサイトのフォームに従い、次の1～9の必要事項をもれなく明瞭に記載して下さい。

1. 発表分類：人工膜、生体膜、境界領域の別、ならびに発表分類番号を記入ください。

【人工膜】 (1) 新規な膜および膜プロセス (2) 膜モジュール (3) メンブレンリアクター (4) 液膜 (5) センサー (6) パーバーパレーション・蒸気透過 (7) ガス分離 (8) 精密濾過 (9) 限外濾過 (10) ナノ濾過 (11) 逆浸透 (12) 透析膜 (13) イオン交換膜 (14) 電池用膜 (15) アフィニティ膜 (16) 膜評価法 (17) シミュレーション (18) モデリング (19) その他

【生体膜】 (1) 膜構造 (2) 膜ダイナミクス (3) 膜と情報伝達 (4) 膜と疾患・病態 (5) リポソーム・ベシクル (6) ドラッグデリバリーシステム (7) 膜タンパク質 (8) 膜機能 (9) 医療 (10) 膜評価法 (11) シミュレーション (12) モデリング (13) 膜輸送 (14) その他

【境界領域】 (1) 透過膜・膜電位 (2) 膜の荷電特性 (3) バイオセンサー (4) ドラッグデリバリーシステム (5) 単分子膜・二分子膜 (6) LB膜 (7) マイクロカプセル (8) 高分子膜・ゲル (9) バイオミメティック膜 (10) バイオセパレーション (11) 膜評価法 (12) シミュレーション (13) モデリング (14) その他

2. 演題

3. 氏名：発表者に○を付けるとともに、ふりがなもご記入下さい。

4. 所属略称：所属が複数の場合、番号を付して下さい。

5. 連絡責任者・連絡先：氏名、所属機関、所属機関住所、電話番号、メールアドレスを記入して下さい。

6. 要旨集事前送付先

7. 発表内容：140字以内で発表内容を簡潔に記載して下さい。

8. 発表形式：「口頭」または「ポスター」を選択して下さい。プログラム編成上、希望に添えない場合があることをご了解願います。
9. 学生賞への応募（ポスター発表のみ）：学生発表者の方は学生賞に応募するか否かを明記して下さい。
なお、学生賞の対象は、過去1年以内の膜学会年会および膜シンポジウムの受賞者以外の学生に限ります。

4) 演題登録締切：2019年2月8日（金）

5) 講演要旨の提出

下記の日本膜学会第41年会 講演要旨 提出フォームから提出してください。

<https://maku-jp.sakura.ne.jp/form/view.php?id=12608>

（Word形式データ（.doc, .docx）のみ提出できます）

6) 講演要旨締切：2019年2月22日（金）

◆参加費（講演要旨代を含む）

1) 参加登録費

事前登録 一般会員 8,000円 学生 3,000円 非会員 11,000円

当日登録 一般会員 9,000円 学生 3,000円 非会員 12,000円

法人登録費 30,000円（事前登録割引はありません。5名まで入場可能です。）

非会員の方は、年会費 3,000円をお支払いいただき、入会されることをお勧めいたします。なお、学生参加登録者は、平成31年度学生会員として登録されます。

2) 懇親会

日時：2019年5月9日（木）18：30～（予定）

会場：早稲田大学内（予定）

会費：6,000円

3) 事前参加登録

発表はせず、事前参加登録のみされる方は、下記の日本膜学会第41年会 事前参加登録 フォームからご登録ください。発表される方は一般演題登録の際に、「一般演題登録【兼 参加登録】フォーム」から事前参加登録してください。

日本膜学会第41年会 事前参加登録 フォーム

（発表はせず、参加登録のみ）

<https://maku-jp.sakura.ne.jp/form/view.php?id=12423>

参加登録費は所定の振替用紙をご利用になるか、または下記振込先にお振込下さい。なお、みずほ銀行に振込の場合には、お手数ですが参加者名と要旨集送付先住所をメールにて事務局までご連絡下さい。事前参加登録締切は2019年4月5日（金）です。それ以降は当日登録の参加登録費を申し受けます。事前に参加登録をされた方には、要旨集を申込時にご連絡頂いた住所に事前に送付いたします。

振込先：

ゆうちょ銀行（店番 019・店名〇一九・預金種目当座・口座番号 0116521・加入者名日本膜学会年会）

みずほ銀行（本郷支店・普通預金・口座番号 0961801・口座名日本膜学会）

◆問合せ先

日本膜学会事務局第41年会係 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-26-5-702

Tel & Fax : 03-3815-2818, E-mail : membrane@mua.biglobe.ne.jp

日本膜学会 会長 松山秀人
日本膜学会 第41年会 組織委員長 丸中良典
副組織委員長 野村幹弘

日本膜学会第41年会プログラム

●人工膜特別講演

一ノ瀬 泉 (物質・材料研究機構)

●生体膜特別講演

中張隆司 (立命館大学)

◆人工膜シンポジウム1「膜による水処理技術を展望するX～膜技術開発と国際情勢～」

オーガナイザー：熊野淳夫(東洋紡), 中塚修志(ダイセン・メンブレン・システムズ), 赤松憲樹 (工学院大学), 川勝孝博 (栗田工業)

◆人工膜シンポジウム2「プロセス効率への貢献を目指す無機膜技術」

オーガナイザー：野村幹弘 (芝浦工業大学)

◆生体膜シンポジウム「生体膜模倣微粒子の最先端」

オーガナイザー：小暮健太郎 (徳島大学)

◆境界領域シンポジウム「メゾスケール生体膜エンジニアリングによる新機能発現」

オーガナイザー：古川修平 (京都大学)